

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	市立須坂図書館	所在地	大字須坂803-1			
施設分類	社会教育系施設	所管課	文化スポーツ課			
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	1,088			
居住誘導区域	該当	防災関連施設	該当			
設置根拠	図書館法、市立須坂図書館条例	設置の目的・経緯	公共図書館として、地域に求められる多様な資料の収集と適切な提供に努め、市民の生涯学習推進を図る。		交通アクセス	須坂市民バス 生涯学習センター入口バス停から徒歩6分
事業内容	図書資料等の収集・管理・閲覧・貸出、行事の開催	貸付の有無	無			
管理運営の状況	直営	委託内容	トイレ清掃（シルバー人材センター）、設備機器保守等			
備考（その他特記事項）						

2 建物の状況

階数 （主たる建物）	地上	2	地下	-	建築面積		延床面積	1,088
構造 （主たる建物）	RC造				建築年度 （主たる建物）	1981	築年数 （主たる建物）	44
取得価格	285,761,953				耐震化の状況		耐震改修不要	
帳簿原価	318,563,200				バリアフリー対応		スロープ、点字ブロック、優先駐車場、身障者用トイレ	
減価償却累計額	174,331,351				省エネルギーの対応状況		照明のLED化	
老朽化率	55%				施設の劣化状況			

3 施設コスト

単位（千円）

		2022	2023	2024	3年間の平均値
費用	人件費	26,742	28,308	40,967	32,006
	委託料	3,877	3,686	3,522	3,695
	光熱水費	3,088	2,338	2,515	2,647
	維持補修費	415	531	512	486
	減価償却費	7,358	7,358	7,358	7,358
	指定管理料				
	その他				
費用合計		41,480	42,221	54,874	46,192

収入	利用料等収入				#DIV/0!
	国庫補助金等収入				#DIV/0!
	その他	132	39	35	68.7
収入合計		132	39	35	68.7

収支	-41,348	-42,182	-54,839	-46,123
利用者一人当たりコスト	0.59	0.59	0.79	0.65

修繕履歴	金額	1,210	内容	2020年度 ガスエアコン部品交換修繕
改修履歴	金額	101,728	内容	2023年度 長寿命化改修工事
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	どなたでも	
開館時間	平日	午前9時30分～午後7時
	休日	午前9時～午後5時
休館日	月曜日、毎月最終金曜日、年末年始、蔵書整理期間	
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	70,785	71,592	69,307	70,561	-2%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考)年間目標利用人数	66,893	70,237	73,748	70,293	5%
年間利用日数	285	282	287	285	1%
年間利用可能時間					
稼働率					

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	市立須坂図書館
---------	---------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
合計		1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
			過去3か年平均が10%未満
合計		2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	B	1	50%以上75%未満
耐震性能	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、
バリアフリー	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
合計		3	

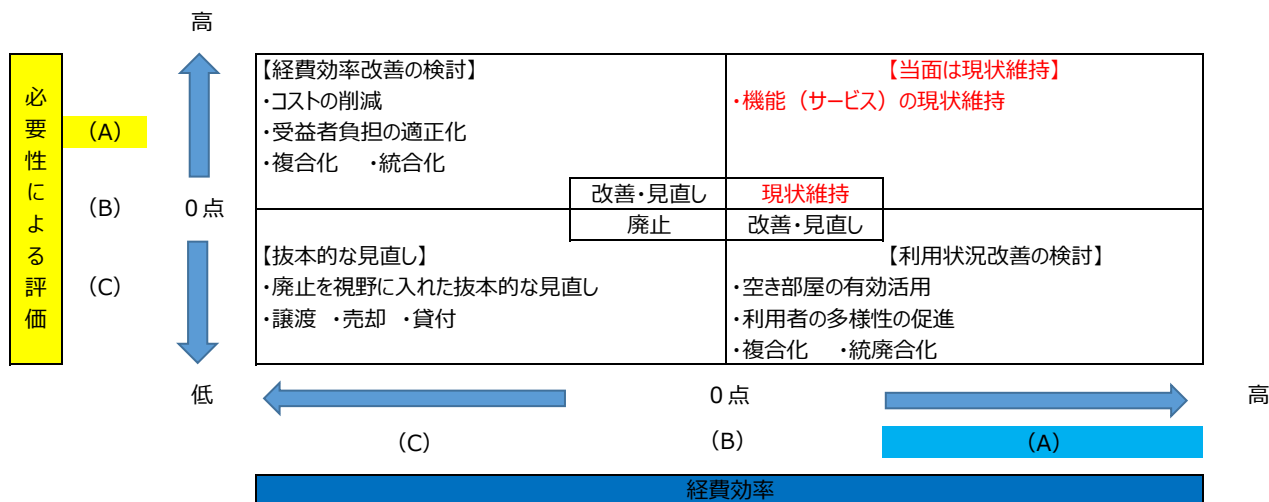
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	1
縦軸	必要性による評価	2
合計点数		3

【当面は現状維持】

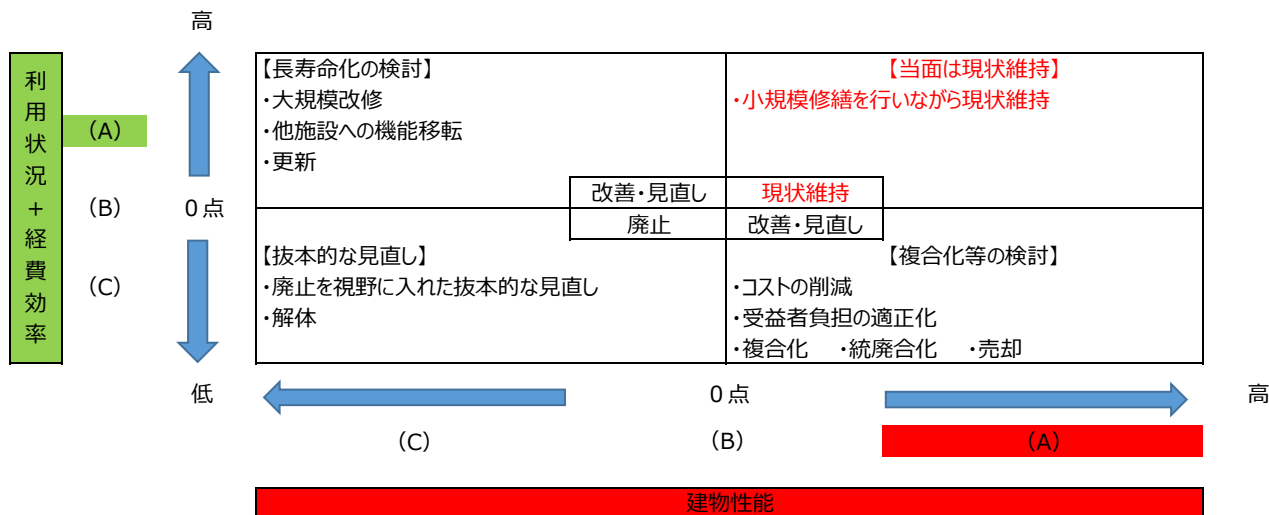


評価	説明
A	評価結果の集計点が、1点以上
B	評価結果の集計点が、0点
C	評価結果の集計点が、-1点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方角性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	3
縦軸	必要性和経費効率からの評価	3
合計点数		6

【当面は現状維持】



評価	説明
A	評価結果の集計点が、1点以上
B	評価結果の集計点が、0点
C	評価結果の集計点が、-1点以下